

平成29年9月6日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

広報広聴常任委員会
委員長 目黒 仁也

広報広聴常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。
記

1. 調査事項

- (1) 議会広報広聴の充実に関する調査
- (2) 議会報告会並びに一般会議に関する調査
- (3) 議会だよりの編集及び発行に関する調査
- (4) 議会の開かれた情報発信の調査研究

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 議会だよりの編集及び発行に関する調査
議会の開かれた情報発信の調査研究
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 6月13日、6月16日、7月4日、7月11日、8月30日
- (4) 出席委員 目黒仁也委員長、目黒道人副委員長、大塚純一郎委員
中野大徳委員、山岸国夫委員、鈴木好行委員

3. 具体的な取り組み内容

(1) 調査等経過

- 6月13日 議会だより148号編集計画・役割分担について検討協議
- 6月16日 議会だより148号の編集内容について検討協議
- 7月 4日 議会だより148号の素案原稿について検討協議
- 7月11日 議会だより148号の最終校正
- 7月21日 議会だより148号発行
- 8月30日 議会の日程や一般質問の内容周知のためのチラシ作成
- 9月 1日 議会の日程や一般質問の内容周知のためのチラシ発行

(2) 議会の開かれた情報発信の調査研究

情報化社会における議会会議資料等の扱いや情報の取得方法については、タブレットや Wi-Fi 環境をはじめとした ICT の導入により効率的な議事進行が可能になる。また情報発信の面でも訴求効果があり、導入する議会も増えている。今後、議会の開かれた情報発信について、継続調査していく。

以上